

事業の成果

本年度はできるだけ多くの人に活動を知ってもらう・繋がりを増やすということを目指し、ボランティア説明会の定期開催化を実施しました。17回の開催で新たに58名のボランティアが誕生し、総数は約750名となり、未就学児から80代まで幅広い方に参加を頂いています。

また、これら活動の受益対象者も多く、広く開かれた活動として多くの方に関わって頂ける事業運営ができました。

事業実施に関する事項

1. 民間図書館事業

- 従事者の人数：750名
- 支出額：10,028,437円
- 受益対象者の範囲及び人数：利用者11,772名

民間図書館は、遠くは福岡・兵庫・愛知など県外への展開が多く22館の新規図書館を開設しました。人がいなくなった空き家やマンション内などに開設、兵庫県神戸市の商店街で活動する団体に蔵書管理システムや検索サイトなどの技術提供を行うなど新たな取り組みも始まっています。

前期末で既に約50館あった民間図書館を円滑に運営するためにも人員確保は急務で、その為にも当団体の活動の中心となるボランティアを広く募る説明会を定期開催しました。全17回の開催で参加者58名。既存ボランティアと一緒に活動することで日々経験を積んでいます。

愛知県・兵庫県など遠方で蔵書管理システムを使う図書館が増えたことを受け、セルフ貸出システムのアプリを作成、実際に導入してから改善を繰り返して実用に耐えうるものとなりました。

既存提携館で例えば老人ホームの入居者の方など、PCを使わない人からの本のリクエストを即時検索サイトのリクエスト機能に反映させることによって見える化し対応することによって、利用者の満足度を高める事に努めました。

2. 生涯学習コミュニティ事業

- 従事者の人数：10名
- 支出額：441,512円
- 受益対象者の範囲及び人数：講師70名、参加者428名

松戸市主催で市内17館の市民センターで開催された「子育てサポートプログラム」にみらい大学出張講座@松戸として講師を2名派遣、各講師全17回の講座を開催しました。

- ・「絵本作家・宮本えつよしさんとあそぼう！～おおきな絵本とガラクタワークショップ」
- ・『「はじめまして」は絵本から～親子でであうはじめてのコミュニケーションのために～』

通常講座・ゼミの開催では、特にまちづくりに関するゼミで、討論を重ねた結果を参加メンバーが発表するなどの成果がありました。

3. マイクロファイナンス事業

- 従事者の人数：3名
- 支出額：1,303,776円
- 受益対象者の範囲及び人数：起案者2名

本年度はクラウドファンディングサイト FAAVO 千葉のプロジェクトを2つ達成しました。いずれも活動自体を広く知ってもらえた事により、将来の活動展開が広がりました。

- ・子どもたちの夢を叶える『まんが教育プロジェクト』in船橋 962,000円（目標 600,000円）
- ・柏の仲間たちと柏を舞台にした Web アニメを制作したい！ 353,000円（目標 300,000円）

4. イベントサポート事業

- 従事者の人数：30名
- 支出額：96,912円
- 受益対象者の範囲及び人数：主催者200名、参加者100,000名

本事業に関しては例年開催しているお祭りなどのサポートを継続して実施。船橋海老川親水市民まつりは30周年記念の冊子を作成。海老川をもっと地域の市民や将来生まれてくる子ども達に知ってもらいたいという想いを込められている。

- ・船橋海老川親水市民まつり
- ・船橋海老川・長津川福像巡りウォーキング
- ・御菜浦・三番瀬ふなばし港まつり
- ・船橋市本町通り「きらきら夢ひろば」春・秋

5. その他の事業

- 従事者の人数：10名
- 支出額：765,050円
- 受益対象者の範囲及び人数：会報誌郵送約1000名/月

活動を行っていく中で出会った人たちに出来るだけ報告を行いたいという趣旨のもと、名簿管理を徹底、月1回の会報誌郵送のフローを確立しました。一緒に活動をしている個人・団体のチラシ有料で折り込むなど会報誌自体で収益を生む形も整いつつあります。

千葉県内にとどまらず全国で約10の講演（千葉県立中央図書館・長野県・栃木県・埼玉県ほか）、約20件の視察（世田谷区立中央図書館福岡県・大阪府・岡山県ほか）、約8つのメディア等（TBS・ヨミウリオンライン・東洋経済 ONLINE・日本経済新聞社ほか）からの取材に対応しました。